

Kanazawa
Architecture
Tourism

文化を感じる 近代建築 めぐり

金沢アーキテクチャー・ツーリズム

vol.2

ルート ①

金沢の様々な時代の建築物を、それぞれの
趣きでテーマ別にコース設定した
「金沢アーキテクチャー・ツーリズム」
第二弾は、レトロモダンな雰囲気漂う近代建築めぐり。
文化の香りを感じながら、非日常の旅へ。



2015年春・北陸新幹線開業

町民文化館
金沢文芸館
とどろき亭／自由軒
石川四高記念文化交流館
石川県立歴史博物館
石川分室
石川県立歴史博物館
北陸学院ウイン館
金沢くらしの博物館
〈ルート順〉

ルート ①

Kanazawa
Architecture
Tourism

金沢アーキテクチャー・ツーリズム vol.2

生活が息づく レトロ建築 めぐり

ルート ②



2015年春・北陸新幹線開業

西検番事務所
金沢聖霊修道院聖堂
金沢市立玉川図書館
近世史料館
近江町市場
谷庄古美術店
ギャラリー三田
(旧三田商店)
GEUDA
(旧村松商店)
〈ルート順〉

ルート ②

【発行元】金沢市プロモーション推進課/金沢市広坂1-1-1 ☎076-220-2759、(一社)金沢市観光協会/金沢市木ノ新保町1-1 ☎076-232-5555 2014年8月発行

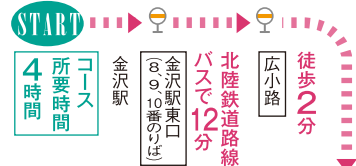
金沢アーキテクチャー・ツーリズム

生活が息づく レトロ建築めぐり

近代を生きた人々のライフスタイルが感じられるレトロモダンな建築物をめぐり、その時代の息づかいを感じるコース。

金沢アーキテクチャー・ツーリズムとは

街のそこかしこにある建築物を訪ねて歩くツアー。金沢は江戸時代から現代まで多様な様式の建築物が見られ、そこから昔と今の感性や息吹が感じられる。



1 西検番事務所

大正11年に建てられた、にし茶屋街の芸妓たちの稽古場兼管理事務所。洋風建築ながら茶屋街の和の風情にじっくり馴染んでいる。

建築年／大正11年 国有
金沢市野町2-25-17 ☎076-241-0257
※外観鑑賞のみ可能(入館は不可)



2 金沢聖霊修道院 聖堂

スイス人のマックス・ヒンデル設計。昭和6年竣工。木造で再現されたロマネスク様式と、黒漆や金箔などの金沢の工芸が見事にマッチ。



建築年／昭和6年 金沢市長町1-5-30 ☎076-231-1295 金有
堂／8:00～18:00 休／無休(行事の際は見学不可) 料／なし

近江町市場

1721年に始まり、金沢の食文化を支える市民の台所。昔ながらの対面販売が楽しい。金沢自慢の鮮魚を楽しめる食事処も充実。

金沢市上近江町50
☎076-231-1462

お寿司のランチ
おいしいね



3 金沢市立玉川図書館 近世史料館

大正2年建築。『金沢煙草製造所』の赤レンガ造りの一部が残されたもの。当初は全長280mの回廊式の建物だった。古文書の収集・保存を行っている。

徒歩6分



建築年／大正2年
金沢市玉川町2-20
☎076-221-4750
営／10:00～19:00
※土日祝は～17:00
休／月曜 ※特別整理期間あり
料／なし 国有 金保

国有 国登録有形文化財
金有 金沢市指定有形文化財
金保 金沢市指定保存建築物

徒歩2分

4 谷庄古美術店

和館と洋館、異なる印象の建物が美しく合わさった外観がユニーク。洋館の2階の3つのアーチ窓と1階の大窓の対比もおもしろい。

建築年／昭和2年 金沢市十間町44 ☎076-221-7000 国有
営／9:00～18:00 休／日・祝※8月上旬臨時休業あり



6

旧村松商店

昭和3年に竣工され、当時流行していたモダニズムの影響を感じさせる希少な建物。事業所としての機能は、現在でも失われておらず、1階はベンチャー企業支援の施設となっている。



徒歩1分



5

ギャラリー三田(旧三田商店)

明治から雑貨屋、洋品店などを営んでいた『三田商店』の昭和5年に建築された建物。ステンドグラスやタイル貼りの壁面がとても優雅。『喫茶フレール』も併設されている。

建築年／昭和5年 金沢市尾張町1-8-5 ☎076-222-0056
営／10:00～18:00(ギャラリー三田)、10:00～22:00(喫茶フレール)
休／不定休 国有 金保



建築年／昭和3年 国有 金保
金沢市尾張町1-8-1



武家屋敷跡野村家は、長町で唯一一般公開されている武家屋敷跡であり、格式を重んじた当時の様式を見学できる。



長町武家屋敷跡
藩政時代に加賀藩の上・中級武士が暮らしていたところであり、細い路地や土塀、長屋門は往事の姿をとどめている。



にし茶屋街
片町からほど近い茶屋街として知られる。和菓子のお店や人気甘納豆店、古くから親しまれる豆腐屋なども風情たっぷり。



コース途中にある
寄り道スポット

 北陸鉄道 路線バス



金沢アーキテクチャー・ツーリズム

文化を感じる

近代建築めぐり

金沢の近代を代表する洋風建築物を訪ね、当時の文化やまちの雰囲気を感じる新設定のコース。

金沢アーキテクチャー・ツーリズムとは

街のそこかしこにある建築物を訪ねて歩くツアー。金沢は江戸時代から現代まで多様な様式の建築物が見られ、そこから昔と今の感性や息吹が感じられる。



2 金沢文芸館

昭和4年建築の銀行跡。正面が道に沿ってカーブを描く外観で戦前から市民に親しまれてきた。金庫跡はミニギャラリーになっている。



※所要時間は、おおよその時間です。

START

コース所要時間
5時間

金沢駅東口
(7番のりば)
北陸鉄道路線バスで6分
尾張町
徒歩1分

1 町民文化館

和洋折衷の様式がユニーク。明治40年に金沢貯蓄銀行として建てられており、当時の面影を残す旧窓口や旧頭取室も見どころ。

徒歩5分



建築年／明治40年 県有
金沢市尾張町1-11-8 ☎076-222-7670
営／9:00～17:00 休／月曜～金曜(祝日は開館)
料／なし



建築年／昭和4年 国・金保
金沢市尾張町1-7-10 ☎076-263-2444
営／10:00～18:00(入館は17:30まで)
休／火曜(祝日の場合は開館し、翌日に休館)
料／一般100円

3 石川四高記念文化交流館

『石川四高記念館』と『石川近代文学館』で構成される明治の煉瓦造り建築。釉薬煉瓦や白煉瓦をさりげなく取り入れているのがポイント。



建築年／明治24年 国重
金沢市広坂2-2-5 ☎076-262-5464
営／展示室9:00～17:00(入館は16:30まで)
※多目的利用室・レトリック体験室は～21:00
休／なし
料／石川四高記念館は無料、
石川近代文学館は一般360円



徒歩2分
橋場町
ひびき計画美術館
金沢周遊バス
(右回り)で
7分
広坂21世紀美術館
石浦神社前
徒歩5分

とどろき亭

大正12年建築の洋館風の建物を活かしたレトロな雰囲気。魅力のビストロ。お姫様気分でロマンティックなランチタイムを楽しみたい。

自由軒

ひがしの芸妓さんにも親しまれる1909年創業の老舗洋食店は茶屋街のシンボルの存在。外観は昭和8年改装時の面影を今に残す。

徒歩5分



今度は夜に来て
ワイン飲みたいな。



建築年／大正12年
金沢市東山1-2-1 ☎076-252-5755
営／11:30～14:30(土日祝は～15:30)、
18:00～翌2:00(日祝は～翌1:00)
休／不定 メニュー／ランチ999円～

建築年／昭和8年
金沢市東山1-6-6 ☎076-252-1996
営／11:30～15:00(L.O.)、17:00～21:30(L.O.)
※土日祝の夜は16:30～
休／火曜、第3月曜
メニュー／日替わり定食950円ほか

国重 国指定重要文化財
国・金保 国登録有形文化財
県有 石川県指定有形文化財
金保 金沢市指定保存建築物

コース途中にある 寄り道スポット

兼六園

国の特別名勝であり、日本三名園の一つにあげられている。ミシュラン・グリーンガイド・ジャポンに3つ星で紹介されている。



金沢城公園

加賀藩前田家の居城を整備した公園で、国の史跡に指定されている。(金沢城石川門・三十間長屋・土蔵(鶴丸倉庫)は国指定重要文化財)



ひがし茶屋街

木虫籠(きむすこ)と呼ばれる出格子の茶屋が現在も軒を連ねる。国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。



7 金沢くらしの博物館
明治32年建築。入り組んだ屋根、玄関の車寄せ、上げ下げ窓、ランプ吊りなど、明治時代の西洋風木造学校建築が見もの。



建築年／明治32年 **県有**
金沢市飛梅町3-31(紫錦台中学校敷地内) ☎076-222-5740
営／9:30～17:00(入館は16:30まで)
休／展示替期間、年末年始 料／なし

徒歩2分



建築年／明治21年 金沢市飛梅町1-10 ☎076-231-7386 **金保**
営／4～11月の月曜～金曜9:00～12:00 休／土曜、日曜、祝日 料／なし



建築年／明治31年 **国有**
金沢市石引4-18-3 ☎076-262-3236
※外観鑑賞のみ可能(入館は不可)



6 北陸学院ウイン館
アメリカ人宣教師トマス・ウインが明治21年に建築。アメリカンコロニアルスタイルそのものの様式は、見る者を西部劇の世界へと誘う。



徒歩6分

建築年／明治42年～大正3年 **国重**
金沢市出羽町3-1 ☎076-262-3236
※外観鑑賞のみ可能。入館は平成27年春以降。



徒歩10分

4 石川県立歴史博物館石引分室

(旧金沢銀行社、旧陸軍第九師団司令部庁舎)

陸軍経理部によって設計され、明治31年建築。両建築とも古代ギリシャやバロックなど、様々な古典様式を取り入れた華やかな装飾が見事。

徒歩2分

5 石川県立歴史博物館

明治末から大正初期にかけて旧陸軍兵器庫として建設された赤レンガ造りの建物。平成27年春にリニューアルオープン。